

三重県議会議員

HIROSHI YAMAZAKI

山崎ひろし

声と力に!!
行動力!!

県政レポート



発行：山崎ひろし事務所 〒510-8037 三重県四日市市垂坂町883-1
TEL 059-333-3206 FAX 059-333-3206

本年度4月、四日市市民の皆様方の温かいご支援をいただきまして、三重県議会議員として活躍できる場を与えていただきました。

皆様の声を伺いながら、それを政治の場にお届けして、実現することこれが私の政治の理念でございます。又、南海トラフ地震等の災害時に防災・減災・縮災!早期復旧・復興に全力をつくします。

さて、12月議会では、初めての一般質問の機会を与えられて、三重県の中小事業者様の今後についての対策や、今後のスポーツ施設の整備状況について質問をいたしました。今後も機会あるごと

に、四日市市民の皆様、県民の皆様の代表として、県政の場に皆様の声を届けるべく精進してまいります。

今後とも皆様の一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

現在の役職

- 防災県土整備企業常任委員会 委員
- 広聴広報会議 委員

三重県議会にて一般質問いたしました

Q. 今後のスポーツ施設整備について

来たる三重とこわか国体では、県営松阪野球場は、今後、どのように整備していくのか、お伺いします。また、あわせて、その他の県有スポーツ施設についても国体に向けた整備の考え方を教えてください。(現状スコアボードは未だに電子化されておらず、真夏の高校野球予選時は、大変な暑さの中で高校生がスコアボードの室内に入って暑い中得点板を表示している。健康管理上も問題がある。トイレもドアを開けば丸見えで酷いし、雨が降ったときの雨宿りの場所もない、照明灯もない状況)

A. [答 弁]

松阪野球場では、これまで観客席の防護フェンス改修や外野芝生の危険な段差の解消など安全面での対策を優先してきました。今後も、当面は安全・安心といった優先度の高い施設改修を行い、以降、より中長期の視点から計画的に利便性、快適性の確保にも努めてまいりたいと考えています。

松阪野球場以外の主な会場としては、開閉会式などの会場となる「三重交通Gスポーツの杜 伊勢」やライフル競技会場の県営ライフル射撃場が国体の施設基準に適合しないことから、平成27年から29年にかけて大規模改修を行ってきたところです。

また、「三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿」においては、水泳、サッカー、ソフトテニスなどの会場となっていることから、庭球場センターコート的人工芝の張り替えなどの改修を行ってまいりました。

いずれにしましても、三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催まで、あと2年を切っておりますので、国体競技施設基準、安全の確保、中央競技団体の指摘事項への対応な

ど、競技運営上、必要不可欠となる改修や補修等については、きちんと対応し、準備に怠りのないよう努めてまいりたいと考えています。

Q. 中小企業対策について

中小企業・小規模企業の円滑な事業承継を進める為に、県はどう取り組んでいるのか。また、災害時における中小企業・小規模企業のリスクファイナンスの一つであるレンタキャプティブを活用したリスクマネジメントについての県の考え方と、災害に備えた中小企業・小規模企業の取り組みに対する支援についてどうなっているのか。

A. [答 弁]

事業承継時における経営者の個人保証の見直しについては、平成30年1月に開催した企業経営者などで構成される

裏面に続く⇒



「みえ産業振興戦略アドバイザーボード」において、「優秀な人材に中小企業の事業承継を引き受けてもらうためには、個人保証の解除が必要」との意見をいただきました。

県においては、円滑な事業承継を進めるためには、経営者保証の見直しが急務であるとの認識のもと、平成30年11月と令和元年11月の2回にわたり、経済産業省や中小企業庁に対して、経営者保証のあり方の見直しについて要望を行いました。

今後も、「三重県事業承継ネットワーク」において、関係金融機関に「経営者保証に関するガイドライン」に沿った運用について周知するなど円滑な事業承継の推進に取り組んでまいります。

一方、中小企業・小規模企業のリスクファイナンス対策としての主要な保険としては、損害保険会社や共済協同組合による火災保険や自然災害等による休業中の利益を保障するための休業保険が中心となっているところですが、今後、自社の保険を引き受けるために子会社を設置するご提案の「キャプティブ」のような新しい保険の形態についても研究を行ってまいります。

また、「中小企業強靱化法」が本年7月に施行されました。県としましては、同法に基づく税制優遇制度等と共に、事業承継計画（BCP）や三重県版経営向上計画の取組とも連携しながら、地域の中小企業・小規模企業にとって、実効性のある防災・減災対策を進めてまいります。

防災県土整備企業委員会

国土交通省 意見交換会

令和元年8月28日、国土交通省（東京千代田区）にて国の取り組みである『防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策』について、意見交換会を行いました。



県外防災視察研修

防災科学技術研究所(茨城県)

令和元年8月27日、防災科学技術研究所にてリアルタイムハザード情報について講習を受けました。また、関東地方に上陸した台風18号、19号により甚大な被害を受けた茨城県鬼怒川河川での復興状況の視察及び関東地方整備局 下館河川事務所にて早期の復旧対策について講習を受けました。



三重県

防災調査視察について

令和元年8月8日～9日、三重県消防学校・三重県広域防災拠点にて災害への備えに向けた視察を行いました。また、川上ダムにて崩壊対策事業についての施行視察を行いました。



◀ 三重県消防学校
備蓄倉庫にて



川上ダムの施工現場 ▶

防災みえ.jp (<http://www.bosaimie.jp/>) にて災害状況がご覧になれます。



山崎ひろし PROFILE

学 歴

昭和45～48年 四日市市立浜田小学校
昭和51年 四日市市立日永小学校卒
昭和54年 四日市市立南中学校卒
昭和57年 夏の甲子園エースとして出場
昭和58年 海星高等学校卒
平成24年 グロービス経営大学院
経営学研究科 修了 総代

地域活動

平成29年 大谷台連合自治会 副会長
// 大谷台二丁目 自治会長
// 南日永南部自治会 組長
// 海星高等学校 星援会 (PTA) 会長
平成30年 四日市防災大学 修了
// 防災士取得
// 海星高等学校 クラブ後援会 会長
// 海星高等学校 星援会 (PTA) 副会長

お気軽に
メール・FAX
お待ちしております！

発行

山崎ひろし事務所

TEL 059-333-3206

FAX 059-333-3206

mail h-yamazaki@yamafen.jp